

その他

▼工事請負契約の締結について

○目的 雨水管渠新設工事

○方法 一般競争入札

○金額 4億3780万円

○相手方 市川・土谷特定建設  
工事共同企業体

○代表 (株)市川工務店 可児

構成員 営業所  
所長 荒深鎌作

○構成員 (株)土谷組

代表取締役 土谷雄戈

▼工事請負契約の締結について

○目的 権現林道開設工事

○方法 一般競争入札

○金額 5995万円

○相手方 東光土建(株)  
代表取締役 白田紘式



新丸山ダム事業説明会 (5/22)

一般質問から

主な質問と答弁の要旨

黒岩千泰議員

多治見白川線の歩道の区分設置について

Q1 八百津橋から荒川交差点までにグリーンベルトを設置し、安全に町を歩けるようにしてはどうか。

答 (藤掛建設課長)

グリーンベルトとは歩道のない道路において、路側線の外側に緑色に塗装し、自動車のドライバーから視覚的に歩行者の通行帯を認識してもらい、歩行者の安全を確保するものです。ご指摘の路線は、通学路ではありません。ですのでグリーンベルトは設置していません。通学路に関しては、グリーンベルトに限らず必要な安全対策を行っています。

人口減少対策について

Q1 全国的に高齢化して人口減少が進んでいるが、どのような対策を立てているか。また、子どもの誕生に際し祝い金等で支援できないか伺う。

答 (吉田総務課長)

人口減少対策ですが、移住定住対策として、空き家バンクの運営、空き家改修費支援補助金・空き家バンク登録促進補助金の支給などの空き家対策事業を実施しております。その他に田舎暮らし体験住宅整備事業、結婚相談事業、新婚世帯家賃等補助事業を実施しております。また、企業を介した雇用促進奨励金の交付事業も実施しております。

障がい者支援について

Q1 障がい者の生活安定のため、固定資産税の減免制度を取り入れてはどうか。

答 (山内町民課長)

固定資産税は、町民税と並んで歳入の大きな部分を占めており、さほど景気に左右されない安定的な財源であります。使用道が決められていない税金であるため、福祉、教育、道路等、幅広い用途に使われ、本町の財政を支える基幹税目として

長谷川泰幸議員

学童保育の設置基準について

Q1 学童保育を新設する際の設置基準について伺う。

答 (藤本健康福祉課長)

まず、国の補助基準は10人となっておりますが、2年前からは特例として、国が必要と認めた場合は、必ずしも10人に満たなくても補助対象となる方向に変化してきております。ただ、国・県の補助を合わせても、実際にかかる費用の20%程度です。単純に国・県の補助があるから、やるやらないという判断にはなりません。

林俊宏議員

横断歩道の必要性、見直しについて

Q1 和知野上地区での交通量増加に伴う、横断歩道の必要性、見直しについて伺う。

答 (藤掛建設課長)

横断歩道につきましては、加茂警察署を通じ岐阜県公安委員会が、車道の幅員や交通量、横断者数、横断歩道利用者の安全確保など諸条件を審査し、設置・管理しております。町道伊岐津志野上線の喫茶ボンジュール付近で、平成28年に横断歩道の要望が出されておりますが、八百津トンネルの開通前であったため、開通後の交通量の増加を踏まえ再協議するよう指導がありました。平成29年11月に交通量調査を行い協議しましたが、要望の場所では横断